

令和4年度 計算書類

資金収支計算書

令和4年4月1日から
令和5年3月31日まで 単位(円)

収入の部	
科目	本年度決算
学生生徒等納付金収入	1,039,220,999
手数料収入	20,230,880
寄付金収入	0
補助金収入	262,626,003
資産売却収入	10,000
付随事業・収益事業収入	84,917,241
受取利息・配当金収入	121,909
雑収入	8,002,315
借入金等収入	590,000,000
前受金収入	385,831,606
その他の収入	1,081,634,183
資金収入調整勘定	△ 374,148,646
前年度繰越 支払資金	717,839,740
収入の部合計	3,816,286,230

支出の部	
科目	本年度決算
人件費支出	937,766,153
教育研究経費支出	256,334,402
管理経費支出	185,770,454
借入金等利息支出	6,811,441
借入金等返済支出	612,751,000
施設関係支出	49,940,262
設備関係支出	21,773,036
資産運用支出	0
その他支出	1,156,877,833
資金支出調整勘定	△ 40,525,446
翌年度繰越 支払資金	628,787,095
支出の部合計	3,816,286,230

事業活動収支計算書

令和4年4月1日から
令和5年3月31日まで 単位(円)

		科目	本年度決算		
教育活動収入	事収 業入 活の 動部	学生生徒等納付金	1,039,220,999		
		手数料	20,230,880		
		寄付金	979,468		
		経常費等補助金	262,626,003		
		付随事業収入	81,535,233		
		雑収入	8,342,177		
		教育活動収入計	1,412,934,760		
		教育活動支出	事支 業出 活の 動部	人件費	945,566,153
				教育研究経費	351,461,179
				管理経費	191,538,885
徴収不能額等	1,482,232				
教育活動支出計	1,490,048,449				
		教育活動収支差額	△ 77,113,689		
教育活動外収入	事収 業入 活の 動部	受取利息・配当金	121,909		
		その他の教育活動外収入	3,382,008		
		教育活動外収入計	3,503,917		
		教育活動外支出	事支 業出 活の 動部	借入金等利息	6,811,441
				その他の教育活動外支出	0
		教育活動外収支差額	△ 3,307,524		
		経常収支差額	△ 80,421,213		
特別収入	事収 業入 活の 動部	資産売却差額	0		
		その他の特別収入	0		
		特別収入計	0		
		特別支出	事支 業出 活の 動部	資産処分差額	514
				その他の特別支出	0
		特別支出計	514		
		特別収支差額	△ 514		
		基本金組入前当年度収支差額	△ 80,421,727		
		基本金組入額合計	△ 137,184,486		
		当年度収支差額	△ 217,606,213		
		前年度繰越収支差額	△ 2,224,832,842		
		基本金取崩額	0		
		翌年度繰越収支差額	△ 2,442,439,055		
		(参考)			
		事業活動収入計	1,416,438,677		
		事業活動支出計	1,496,860,404		

貸借対照表

令和5年3月31日 単位(円)

資産の部		
科目	本年度末	前年度末
固定資産	5,308,872,088	5,338,516,929
有形固定資産	5,211,230,660	5,240,637,751
その他の固定資産	97,641,428	97,879,178
流動資産	679,409,639	767,851,051
資産の部合計	5,988,281,727	6,106,367,980
負債の部		
科目	本年度末	前年度末
固定負債	452,194,000	500,986,000
流動負債	1,205,670,277	1,194,542,803
負債の部合計	1,657,864,277	1,695,528,803
純資産の部		
科目	本年度末	前年度末
基本金	6,772,856,505	6,635,672,019
繰越収支差額	△ 2,442,439,055	△ 2,224,832,842
純資産の部合計	4,330,417,450	4,410,839,177
負債及び純資産の部合計	5,988,281,727	6,106,367,980

収益事業会計

貸借対照表
令和5年3月31日現在

学校法人 東洋学園

単位(円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	648,000	流動負債	648,000
固定資産	25,235,325	負債合計	648,000
		純資産の部	
		元入金	25,235,325
		利益剰余金	0
		純資産合計	25,235,325
資産合計	25,883,325	負債・純資産合計	25,883,325

収益事業会計

損益計算書
 自 令和4年4月 1日
 至 令和5年3月31日

学校法人 東洋学園

単位(円)

科 目	金 額
営業損益	
(1)営業収益	3,720,000
(2)営業費用	338,000
営業利益	3,382,000
営業外損益	
(1)営業外収益	8
經常利益	3,382,008
学校会計繰入前利益	3,382,008
学校会計繰入金支出	3,382,008
税引前当期純利益	0
法人税、住民税及び事業税	0
当期純利益	0

財産目録

令和5年3月31日

単位 (円)

科目	金額
I 資産総額	5,988,929,727
1. 基本財産	5,214,550,005
2. 運用財産	748,496,397
3. 収益事業用財産	25,883,325
II 負債総額	1,658,512,277
1. 固定負債	452,194,000
2. 流動負債	1,205,670,277
3. 収益事業用負債	648,000
III 正味財産	4,330,417,450

学校法人 東洋学園

令和4年度事業報告書

1. 法人の概要

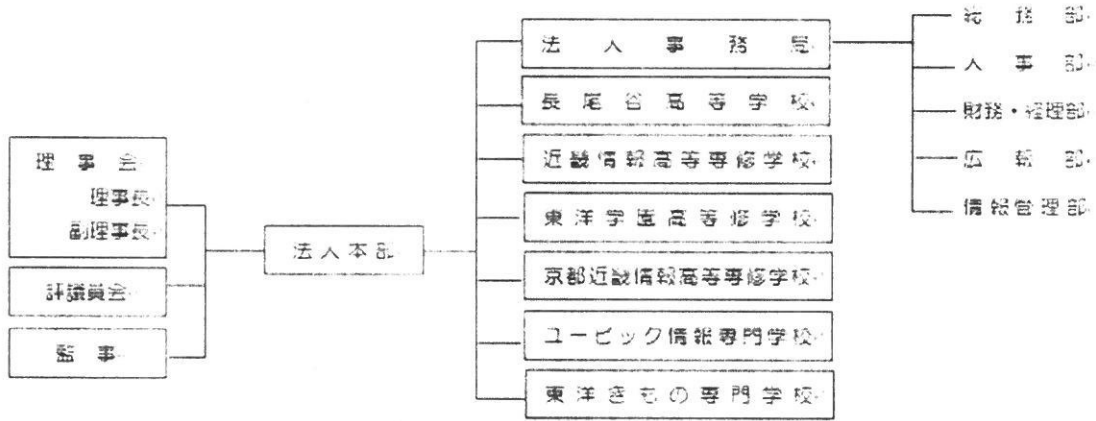
* 教育の基本「品位・誠意・技術」

* 東洋学園の沿革

昭和 22 年	東洋服装研究所(洋裁科・和裁科)設立。
昭和 27 年	大阪府より東洋服飾専門学校として認可。
昭和 30 年	大阪府より学校法人東洋学園認可。
昭和 40 年	東洋服飾専門学校校舎完成、専門部・高等部に分離。
昭和 51 年	学校教育法の一部改正により専修学校に認可、東洋学園文化服装専門学校と改名。
昭和 53 年	東洋家政高等専修学校設立開校、高等学校と技能連携の指定を受ける。
昭和 55 年	東洋きもの部が専修学校として認可、東洋きもの専門学校と改名。
昭和 59 年	近畿情報処理専門学校設立開校。
昭和 60 年	文部省より東洋家政高等専修学校、近畿情報処理専門学校両校の卒業生に短大・大学入学資格認定を受ける。
平成 3 年	ユービックコンピュータ専門学校開校。 近畿情報処理専門学校の校名を近畿情報高等専修学校とする。
平成 5 年	長尾谷高等学校開校、東洋家政高等専修学校・近畿情報高等専修学校は同高等学校の技能連携校となる。
平成 6 年	ユービックコンピュータ専門学校をユービック情報工科専門学校に校名変更。 東洋学園創立 40 周年記念行事を挙げる。
平成 8 年	東洋ファッション工科専門学校の校名を東洋ファッションデザイン専門学校に改名。
平成 10 年	近畿情報高等専修学校が男女共学制になる。京阪奈社会福祉専門学校開校。
平成 11 年	長尾谷高等学校京都分室・梅田分室開設。
平成 12 年	長尾谷高等学校奈良分室開設。
平成 13 年	長尾谷高等学校ナンバ分室開設、東洋家政高等専修学校に福祉コースを新設する。
平成 14 年	ユービック情報工科専門学校をユービック情報専門学校に校名変更。
平成 15 年	東洋家政高等専修学校の福祉コースを福祉学科として申請認可され、校名を東洋学園高等専修学校と改め、男女共学とする。
平成 16 年	近畿情報高等専修学校に国際情報コースを新設、ユービック情報専門学校、京橋に新校舎完成移転。長尾谷高等学校梅田校新校舎完成。
平成 19 年	長尾谷高等学校ナンバ校校舎移転。
平成 20 年	京阪奈社会福祉専門学校閉校。
平成 22 年	長尾谷高等学校奈良分室移転。豊中学習センター開設。
平成 23 年	東洋学園高等専修学校第 7 校舎取得。
平成 25 年	長尾谷高等学校なんば校舎取得。
平成 26 年	豊中学習センター閉校。 近畿情報高等専修学校校地取得。
平成 27 年	近畿情報高等専修学校和道館新築竣工 2 階 PC 教室書道教室を設置する。 近畿情報高等専修学校高圧電気設備キュービクル新規取替。 長尾谷高等学校奈良分室賃貸契約期限の満了から購入する。 東洋学園高等専修学校教職員用男子トイレ新設する。教職員女子用トイレ改築工事。
平成 28 年	長尾谷高等学校本校体育館屋根改修工事 本校・なんば校空調機入替工事 近畿情報高等専修学校コンピュータ室の改修工事と PC 更新 東洋学園高等専修学校第 5 校舎床 P タイル張替え・壁天井塗装工事
平成 30 年	東洋学園高等専修学校第 6 校舎改修工事 京都市伏見区醍醐の土地/建物購入

平成31年	京都市伏見区醍醐（京都近畿情報高等専修学校）の建物改修及び増築（校舎）
（令和元年）	東洋F デザイン専門学校休校
令和2年	京都近畿情報高等専修学校開校
令和4年	東洋F デザイン専門学校閉校
	京都市伏見区深草の土地/建物購入

※学校法人の組織図 令和5年5月1日現在



※役員構成 令和5年5月1日現在

理事長	小寺 克一
理事	小寺 秀治 堀内 巖 林 雅子 竹中 均
監事	宮原 賢 高橋 保博
評議員	12名

※設置する学校

令和5年5月1日現在

	生徒数	教職員数
長尾谷高等学校	1,845	160
近畿情報高等専修学校	563	58
東洋学園高等専修学校	146	36
京都近畿情報高等専修学校	49	11
ユービック情報専門学校	69	32
東洋きもの専門学校	27	17

2. 事業の概要

* 当年度に行った主な事業

- 長尾谷高等学校
(本校)外壁改修工事
(本校)電照看板取付工事
空気清浄機(文科省補助金)
- 東洋学園高等専修学校
第六校舎雨漏り補修工事、屋上高架水槽改修工事、
空気清浄機(文科省補助金)
- 近畿情報高等専修学校
ウォータークーラー取り替え、体育館用バスケットゴール購入、
通路スロープ補修、講堂木製建具・巾木改修工事、消火補給水槽交換工事
空気清浄機(文科省補助金)
- 京都近畿情報高等専修学校
別館カーテン取付工事
空気清浄機、消毒用エタノール(文科省補助金)
- ユービック情報専門学校
校内ビジネスホン10台リプレイス、6階カーテンの交換、
22教室照明器具更新、外部看板照明灯・LED工事、LED照明工事
- 東洋きもの専門学校
ワックスがけ校内清掃


監事監査報告書

令和5年5月30日

学校法人 東洋学園
理事会 御中
評議員会 御中

学校法人 東洋学園

監事 宮原 賢 

監事 高橋 保博 

私達は、私立学校法第37条第3項及び学校法人東洋学園寄附行為第16条の規定に基づき学校法人東洋学園の令和4年度（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）

の学校法人の業務、財産の状況並びに理事の業務執行の状況について監査を行った。

私達は監査にあたり、理事会および評議員会に出席し、理事からの業務の報告を聴取し、

重要な決済書類等を閲覧するなど必要と思われる監査手続きを実施した。

監査の結果、学校法人東洋学園の業務、財産の状況並びに理事の業務執行の状況は適切

であり、不正の行為又は法令若しくは寄附行為に違反する重大な事実はないものと認め

る。